

## 第2章

一・二・三・四類感染症及び全数把握対象の五類感染症報告状況

## 1. 一類感染症

一類感染症の報告はありませんでした。

## 2. 二類感染症

重症急性呼吸器症候群、急性灰白髄炎、ジフテリア、鳥インフルエンザ(H5N1)

報告はありませんでした。

### 結核 (Tuberculosis)

結核は、2007年4月1日から感染症法の二類対象疾患となり、ここでのデータは、横浜市健康福祉局健康安全課で作成した平成23(2011)年結核発生動向調査年報から引用しています。

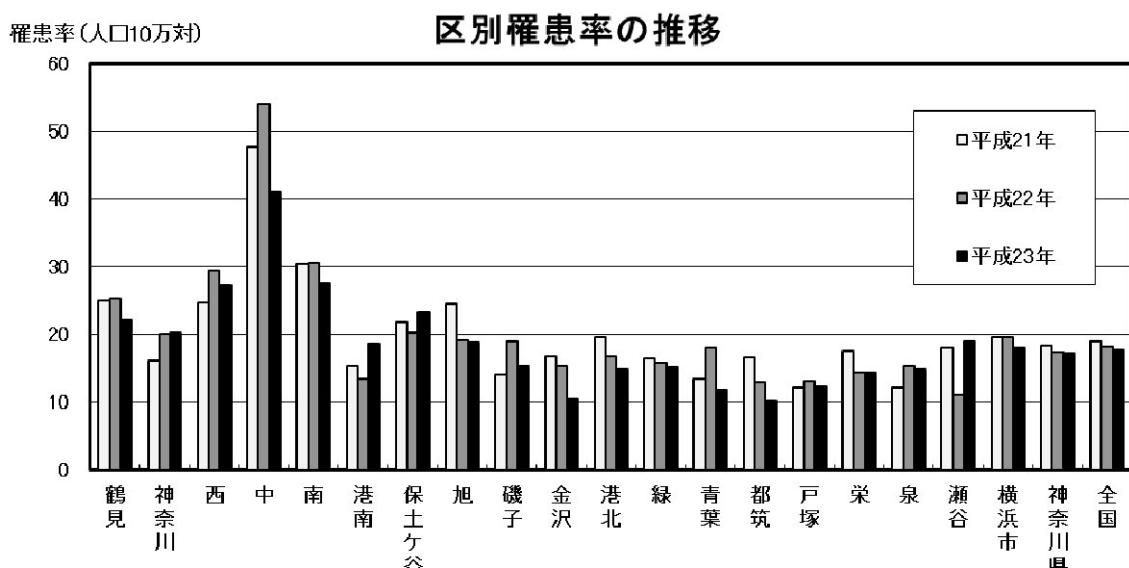
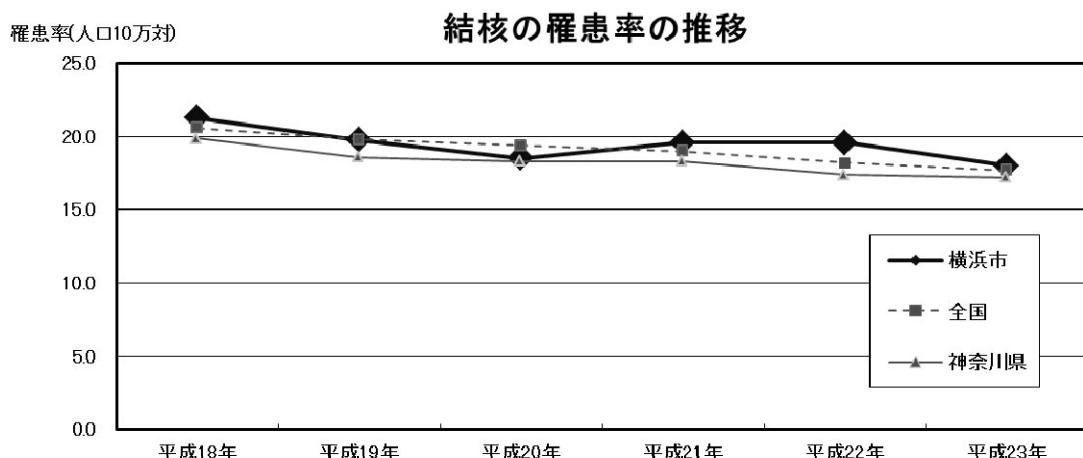
年間患者報告数は663人で罹患率※は18.0(対前年比1.6減)で、昨年より減少しました。全国の罹患率※は17.7(対前年比0.5減)でしたので、2011年も2010年に引き続き、全国を上回りました。

男女別では、男性が423人(63.8%)、女性が240人(36.2%)で、男性の報告が多くみられました。

また、年齢層別では男女とも高齢者の報告が多く、男性では65歳以上が207人(48.9%)、女性では130人(54.2%)でした。しかし、結核菌に対する免疫を持っていない青壮年層でも感染者が多数報告され、高齢者以外にも結核が蔓延しています。

行政区別の罹患率※をみると、中区が41.0と最も多く、次いで南区が27.6、西区が27.3、保土ヶ谷区が23.3、鶴見区が22.2の順でした。

※人口10万対



### 3. 三類感染症

#### コレラ (Cholera)

2例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
3/23	女	30歳代	O1エルトール小川型	フィリピン(セブ島)	
9/14	男	50歳代	O1エルトール稻葉型	日本国内	

#### 細菌性赤痢 (Shigellosis)

12例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
2/3	男	40歳代	<i>Shigella sonnei</i>	インド(推定)	
3/7	女	20歳代	<i>Shigella sonnei</i>	タンザニア(確定)	
5/12	女	50歳代	<i>Shigella sonnei</i>	カンボジア(確定)	
6/17	男	30歳代	<i>Shigella sonnei</i>	日本国内(確定)	
8/19	女	60歳代	<i>Shigella sonnei</i>	インド(推定)	
8/19	男	50歳代	<i>Shigella sonnei</i>	中国(推定)	
9/2	女	50歳代	<i>Shigella sonnei</i>	インドネシア(推定)	
9/9	女	20歳代	<i>Shigella sonnei</i>	日本国内(推定)	
9/12	男	40歳代	<i>Shigella sonnei</i>	日本国内(推定)	
9/15	男	50歳代	<i>Shigella flexneri</i>	日本国内(確定)	
10/20	男	60歳代	<i>Shigella flexneri</i>	ネパール(推定)	
12/27	男	60歳代	<i>Shigella boydii</i>	タイ、バングラデシュ(推定)	

#### パラチフス (Paratyphoid fever)

2例の報告がありました。

診断日	性別	年齢	菌型	推定感染地域	備考
2/11	男	30歳代	<i>Salmonella paratyphi A</i>	ミャンマー	
6/17	男	30歳代	不明	インド	

#### 腸管出血性大腸菌感染症 (Enterohemorrhagic Esherichia coli infection)

61例の報告があり、うち、患者(症状あり)が45例(73.8%)、無症状病原体保有者が16例(26.2%)でした。

菌型はO157が43例と全体の70.5%を占め、次いでO26が9例(14.8%)と多く、続いてO74が4例(6.6%)、O121が2例(3.3%)、O145とO165及び不明が各1例(1.6%)でした。

月別では、9月が16例(26.2%)、6月が12例(19.7%)、8月が10例(16.4%)、7月が8例(13.1%)で、この4ヶ月間で全体の75.4%の報告です。5月が7例(11.5%)、3月・10月・11月が各2例(3.3%)、1月と4月が各1例(1.6%)でした。

男女別では、男性が28例(45.9%)、女性が33例(54.1%)でした。

年齢層別では、10歳代と60歳代が各13例(21.3%)と最も多く、次いで20歳代が10例(16.4%)、10歳未満が7例(11.5%)の報告があり、合わせると全体の70.5%を占めています。

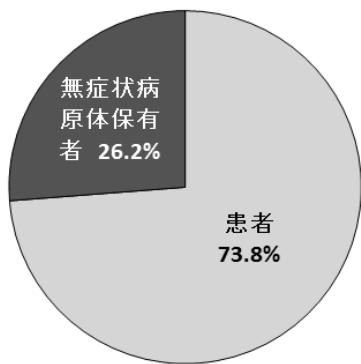
推定感染地域は、日本国内が60例(98.4%)、中国が1例(1.6%)でした。

また、国内発生60例のうち、神奈川県内は27例(45.0%)でした。

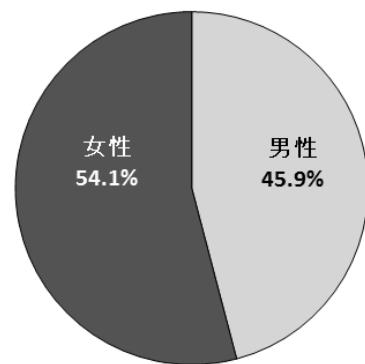
溶血性尿毒症症候群(HUS)を起こした症例は次の2例です。

届出日	発病日	診断日	性別	年齢	菌型	VT	備考
5/4	4/23	5/4	女	10歳代	O111		
5/18	5/3	5/8	男	60歳代	O121		

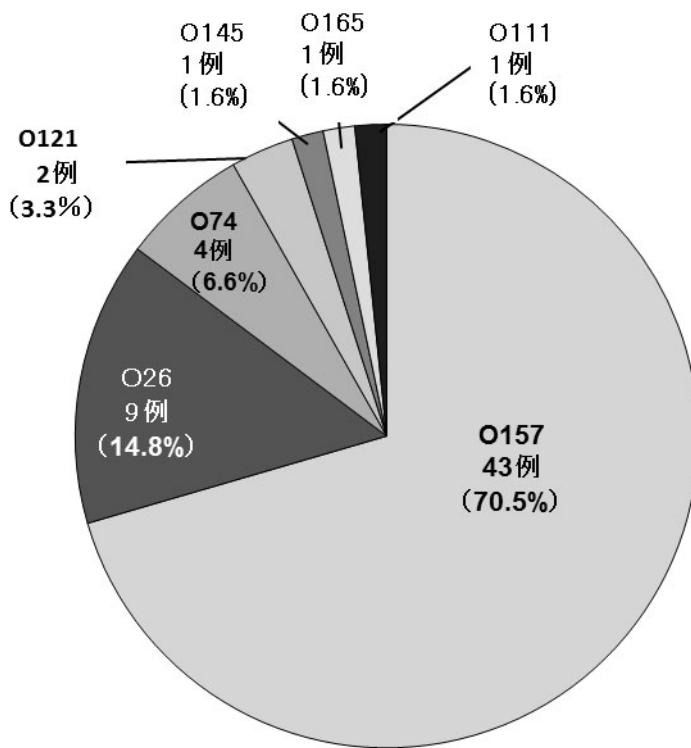
症状別報告割合(2011年) n=61



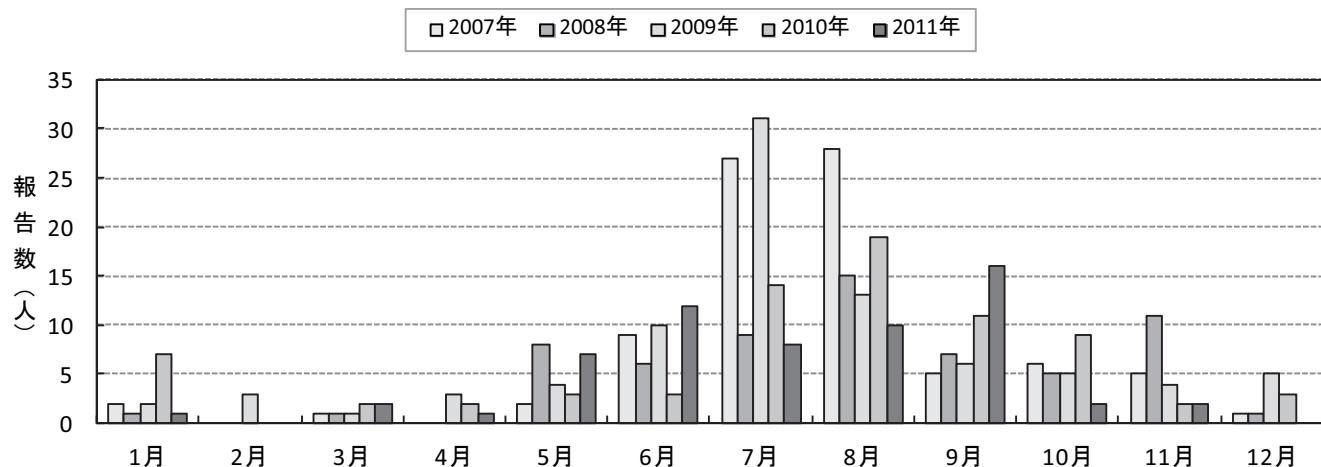
男女別報告割合(2011年) n=61



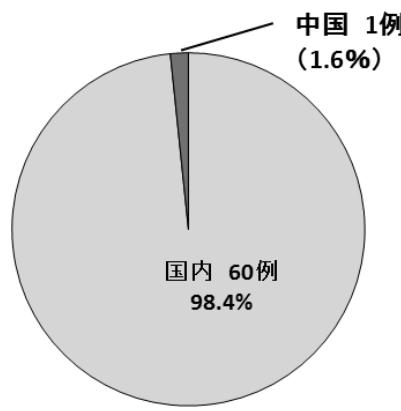
菌型別報告割合(2011年) n=61



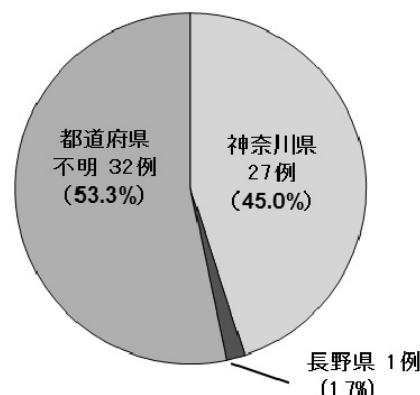
### 過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症月別報告数



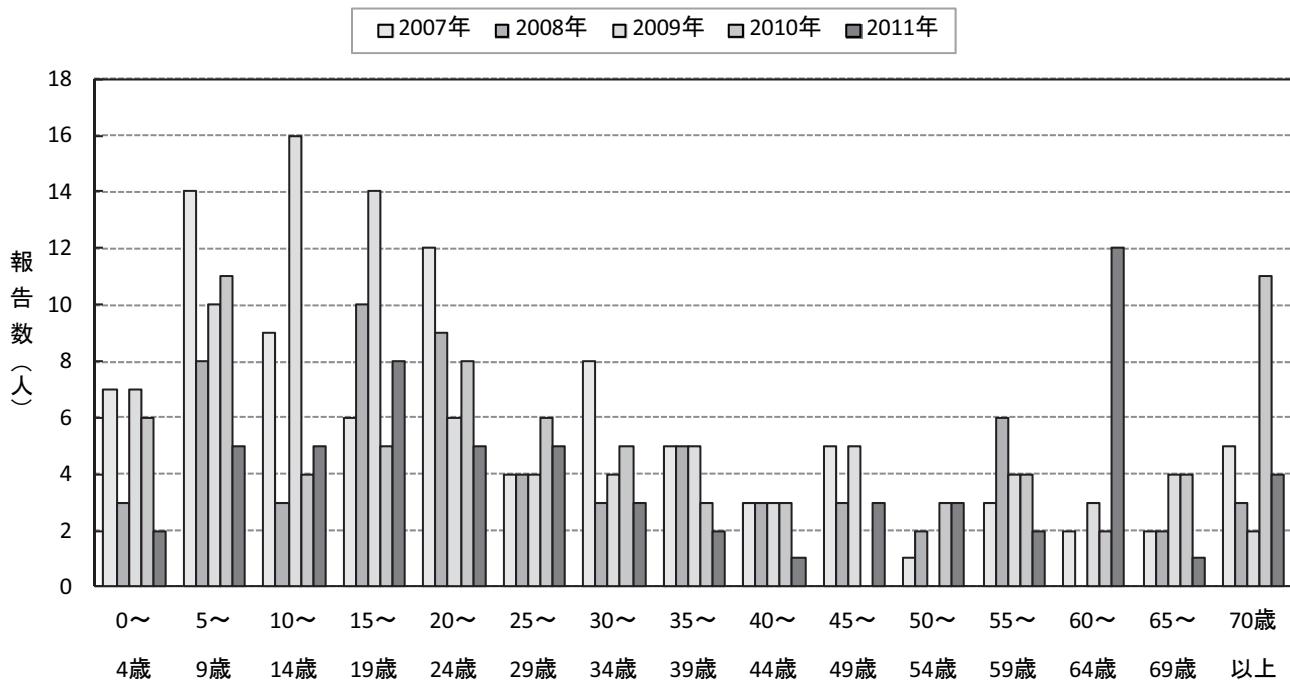
感染地域別報告割合(2011年) n=61



感染地域別報告割合・国内(2011年) n=61



### 過去5年間の腸管出血性大腸菌感染症年齢層別報告数



## 4. 四類感染症

### A型肝炎 (Hepatitis A)

6例の報告がありました。男女別では、男性が5例、女性が1例で、年齢層別では、10歳未満と50歳代が各1例、40歳代と60歳代が2例でした。推定感染地域は、日本国内が5例、ウズベキスタンが1例でした。

### オウム病 (Psittacosis)

60歳代の男性の報告が1例ありました。推定感染地域は日本国内でした。

### チクンギニア熱 (Chikungunya fever)

2例の報告がありました。2例とも男性で、30歳代と40歳代でした。推定感染地域は、2例ともインドでした。

### つつが虫病 (Tsutsugamushi disease)

2例の報告がありました。男性、女性とも各1例で、30歳代と70歳代でした。推定感染地域は、2例とも日本国内でした。

### デング熱 (Dengue fever)

3例の報告がありました。男女別では、男性が2例、女性が1例で、年齢層別では、20歳代、30歳代、60歳代で各1例でした。推定感染地域は、タイ、フィリピン、インドネシアが各1例でした。

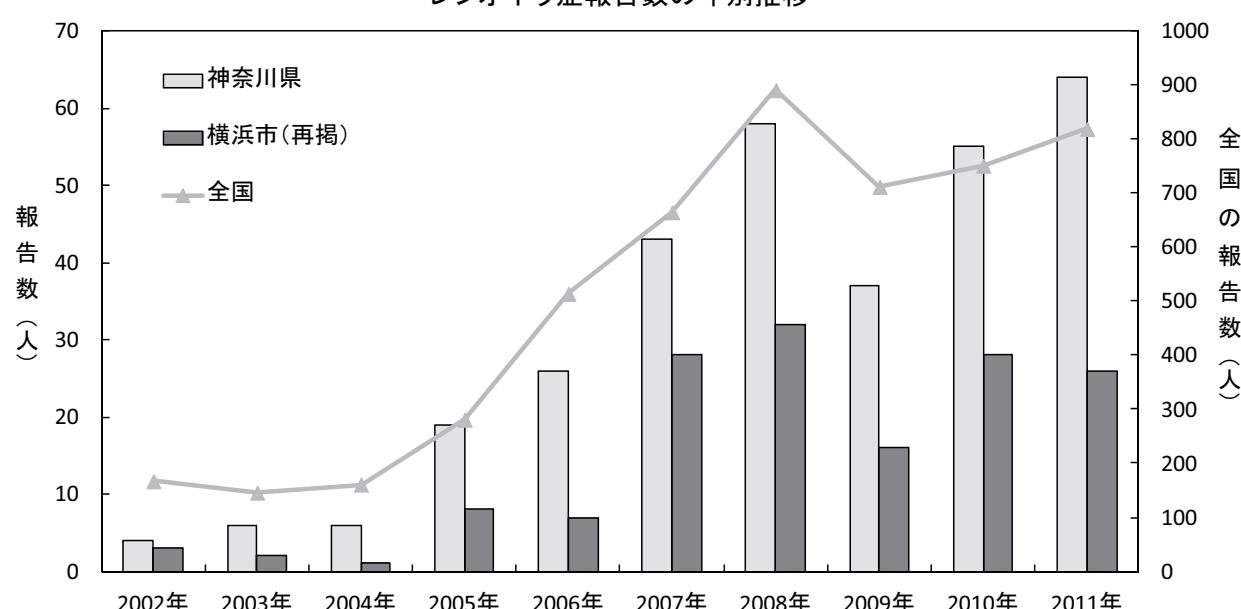
### マラリア (Malaria)

7例の報告があり、全7例が男性でした。年齢層別では、20歳代と30歳代が各2例、40歳代が3例でした。推定感染地域は、インドが2例、エチオピア、ガーナ、ギニア、ザンビア、国外(不明)が各1例でした。

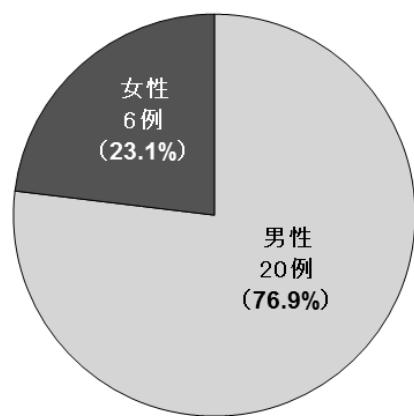
### レジオネラ症 (Legionellosis)

26例の報告があり、病型は25例が肺炎型、1例がポンティック型でした。男女別では、男性が20例(76.9%)、女性が6例(23.1%)でした。年齢層別では、50歳代が8例(30.8%)、60歳代が4例(15.4%)、70歳代が11例(42.3%)、80歳以上が3例(11.5%)でした。推定感染地域は日本国内が25例(96.2%)、不明が1例(3.8%)でした。感染原因は、水系感染の他、塵埃感染が疑われる例もみられますか、原因不明例が12例(46.2%)と最も多くなっています。

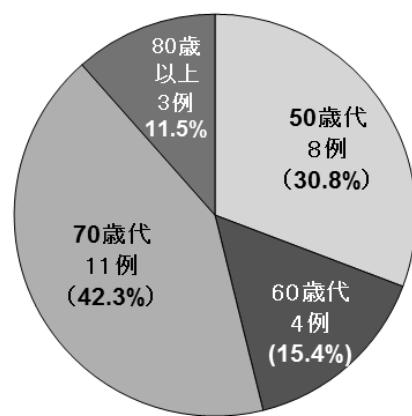
レジオネラ症報告数の年別推移



**レジオネラ症**  
男女別報告割合(2011年) n=26



**レジオネラ症**  
年齢層別報告割合(2011年) n=26



## 5. 五類感染症(全数把握対象)

### アメーバ赤痢 (Amoebiasis)

53例の報告があり、病型は腸管アメーバ症が49例(92.5%)、腸管外アメーバ症が4例(7.5%)でした。男女別では、男性が48例(90.6%)、女性が5例(9.4%)、年齢層別では、10歳未満が1例(1.9%)、20歳代が5例(9.4%)、30歳代が10例(18.9%)、40歳代が9例(17.0%)、50歳代が17例(32.1%)、60歳代が6例(11.3%)、70歳代が5例(9.4%)でした。推定感染地域は日本国内38例(71.7%)、インドネシア3例(5.7%)、中国2例(3.8%)、アメリカ合衆国1例(1.9%)、国内か海外かも不明が9例(17.0%)でした。

### ウイルス性肝炎 (Viral hepatitis)

3例の報告があり、いずれも男性で、10歳代、20歳代、40歳代で各1例でした。病型は、B型2例、C型1例でした。推定感染地域は3例とも日本国内でした。

### 急性脳炎 (Acute encephalitis)

7例の報告があり、男女別では男性2例(28.6%)、女性5例(71.4%)でした。年齢層別では、10歳未満が5例(71.4%)、20歳代及び50歳代が各1例(14.3%)でした。病原体は、インフルエンザウイルスが4例(57.1%)、単純ヘルペスウイルスが1例(14.3%)、病原体不明が2例(28.6%)でした。インフルエンザウイルスによる4例のうち2例がA型、1例がB型で、他の1例は型別不明でした。

### クロイツフェルトヤコブ病 (Creutzfeldt-Jakob Disease:CJD)

3例の報告があり、男女別では、男性が1例、女性が2例で、年齢層別では、3例とも70歳代でした。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (Severe invasive Streptococcal infection)

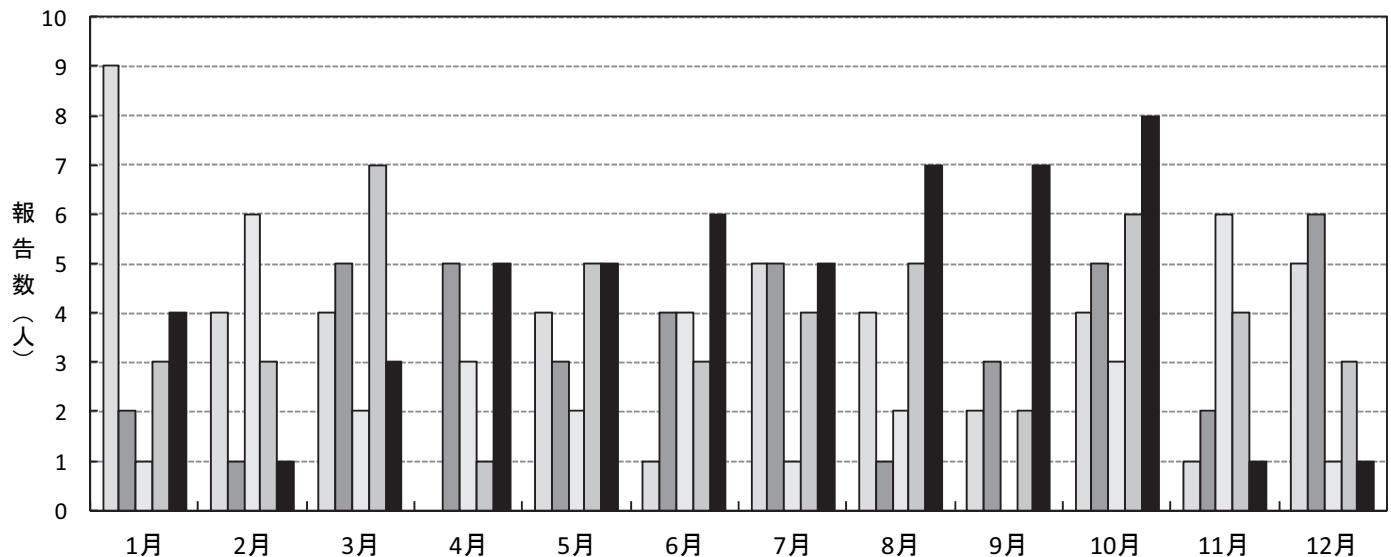
3例の報告があり、男女別では男性2例(66.7%)、女性1例(33.3%)でした。年齢層別では、5歳未満、50歳代、70歳代が各1例(33.3%)でした。

### 後天性免疫不全症候群 (Acquired Immunodeficiency Syndrome:AIDS)

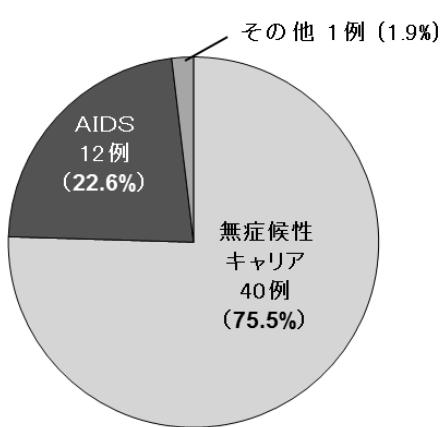
53例の報告があり、無症候性キャリアが40例(75.5%)、AIDSが12例(22.6%)、その他が1例(1.9%)でした。男女別では男性49例(92.5%)、女性4例(7.5%)でした。国籍は、日本が51例(96.2%)で、その他及び不明が各1例(1.9%)でした。年齢層別では、20歳代が15例(28.3%)、30歳代が17例(32.1%)、40歳代が13例(24.5%)、50歳代が6例(11.3%)、60歳代が2例(3.8%)でした。推定感染地域は日本国内が47例(88.7%)、セネガル、韓国および国内あるいはフィリピンが各1例(1.9%)、不明が3例(5.7%)でした。

## 過去5年間の後天性免疫不全症候群 月別報告数

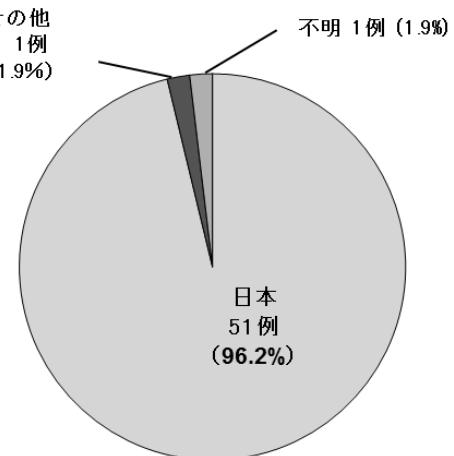
□ 2007年 □ 2008年 □ 2009年 □ 2010年 ■ 2011年



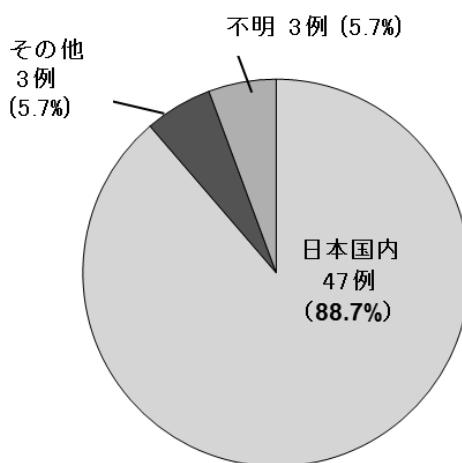
病型別報告割合(2011年) n=53



国籍別報告割合(2011年) n=53

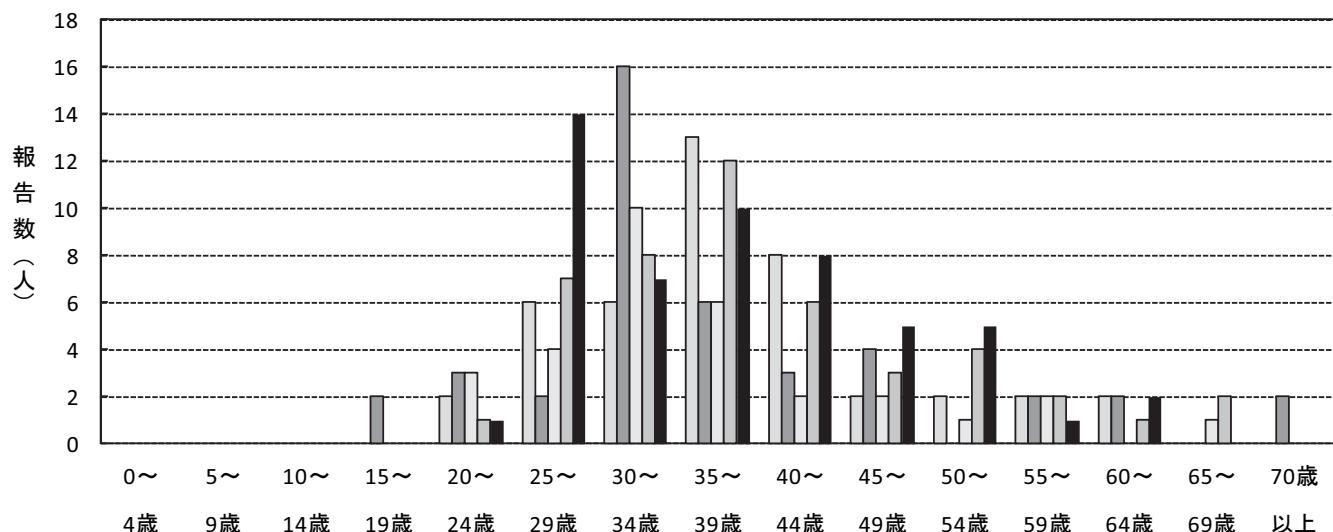


感染地域別報告割合(2011年) n=53



## 過去5年間の後天性免疫不全症候群 年齢層別報告数

□ 2007年 ■ 2008年 □ 2009年 □ 2010年 ■ 2011年



### ジアルジア症 (Giardia disease)

2例の報告があり、男女各1例でした。年齢層は、2例とも40歳代で、推定感染地域は、2例とも日本国内でした。

### 梅毒 (Syphilis)

9例の報告があり、全例男性でした。年齢層別では、20歳代が4例(44.4%)、30歳代が3例(33.3%)、0~4歳及び10歳代が各1例(11.1%)でした。推定感染地域は、日本国内が7例(77.8%)、インドネシア及び不明が各1例(11.1%)でした。

### 破傷風 (Tetanus)

1例の報告があり、60歳代の男性でした。感染地域は日本国内と推定されています。

### バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (Vancomycin-Resistant Enterococcal infection:VRE)

12例の報告があり、男女別では、男性7例(58.3%)、女性5例(41.7%)でした。年齢層別では、50歳代が1例(8.3%)、60歳代が2例(16.7%)、70歳代が4例(33.3%)、80歳以上が5例(41.7%)でした。推定感染地域は、日本国内が9例(75.0%)、不明が3例(25.0%)でした。

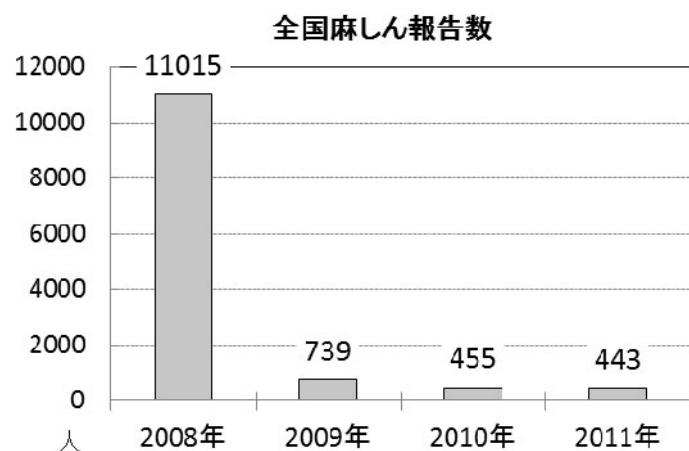
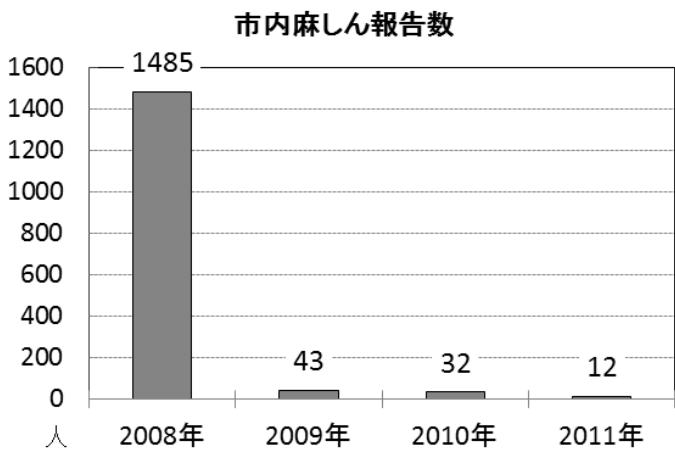
### 風しん (Rubella)

15例の報告があり、男女別では、男性12例(80.0%)、女性3例(20.0%)でした。年齢層別では、10歳代が3例(20.0%)、20歳代が3例(20.0%)、30歳代が3例(20.0%)、40歳代が3例(20.0%)、50歳代が3例(20.0%)でした。

### 麻しん (Measles)

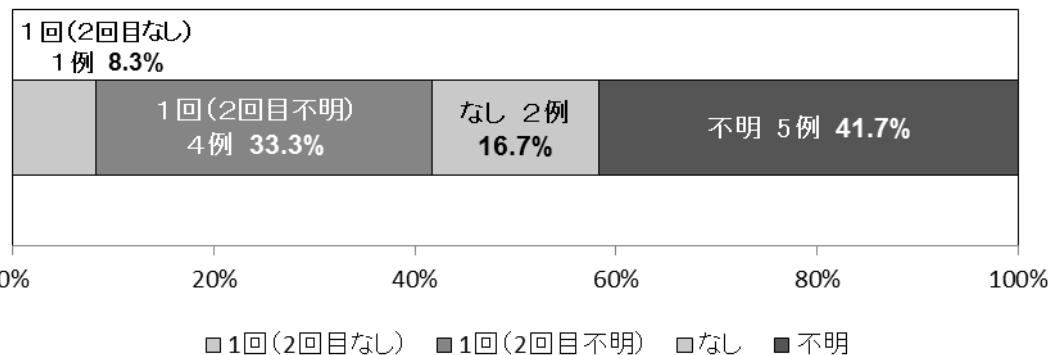
市内の麻しん報告数は、2008年に全数把握疾患になってからの4年間で減少し、2011年(平成23年)は12例の報告がありました。その内PCR検査で確定したのは海外輸入例と思われる2件のみでした。全国的にも麻しん報告数は減少し、日本国内由来の麻しんのウイルス型であるD5、D3は、2011年には報告されていません。男女別では、男女各6例でした。年齢層別では、10歳未満が3例(25.0%)、10歳代が2例(16.7%)、20歳代が4例(33.3%)、30歳代が1例(8.3%)、50歳代が2例(16.7%)でした。

届出月	年齢	性別	推定感染地	予防接種歴	ウイルス検索結果	検体の有無
1月	50歳代	男	日本(横浜市)	不明		-
	5歳以上～10歳未満	女	フィリピン又は横浜市	無し	D9	+
2月	10歳代	女	日本(神奈川県)	無し	D9	+
4月	20歳代	男	不明	1回		-
	50歳代	女	日本(神奈川県)	不明	陰性	+
	20歳代	男	インドネシア (ジャカルタ)	不明		-
5月	5歳未満	男	日本(神奈川県)	1回		-
	5歳未満	女	日本(神奈川県)	1回		-
6月	30歳代	男	日本(神奈川県)	不明	血清(-)	+
	20歳代	女	日本国内	不明		-
8月	10歳代	男	日本国内	1回		-
	20歳代	女	日本国内	1回		-



麻しん含有ワクチン接種歴は、1回目接種有が5例(41.7%)、接種無が2例(16.7%)、不明が5例(41.7%)でした。1回目を接種している5例中、2回目の接種は、無が1例、不明4例で、2回接種者はいませんでした。

#### 麻しん12例のワクチン接種回数(2011年)



年別患者報告数(全数把握対象の感染症)

分類	疾病名	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
一類	エボラ出血熱	—	—	—	—	—
	クリミア・コンゴ出血熱	—	—	—	—	—
	痘そう	—	—	—	—	—
	南米出血熱(※1)		—	—	—	—
	ペスト	—	—	—	—	—
	マールブルグ病	—	—	—	—	—
	ラッサ熱	—	—	—	—	—
二類	急性灰白髄炎	—	—	—	—	—
	結核(※1)	717	676	720	722	663
	ジフテリア	—	—	—	—	—
	重症急性呼吸器症候群(SARS)(※2)	—	—	—	—	—
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)(※3)		—	—	—	—
	コレラ(※4)	—	1	1	—	2
	細菌性赤痢(※4)	8	14	11	9	12
	腸管出血性大腸菌感染症	86	64	87	75	61
	腸チフス(※4)	1	4	—	3	—
四類	パラチフス(※4)	2	4	3	2	2
	E型肝炎	1	—	—	—	—
	ウエストナイル熱	—	—	—	—	—
	A型肝炎	8	5	3	9	6
	エキノコックス症	—	—	—	—	—
	黄熱	—	—	—	—	—
	オウム病	—	—	—	—	1
	オムスク出血熱(※1)		—	—	—	—
	回帰熱	—	—	—	—	—
	キャサヌル森林病(※1)		—	—	—	—
	Q熱	—	—	—	—	—
	狂犬病	—	—	—	—	—
	コクシジョイデス症	—	—	—	—	—
	サル痘	—	—	—	—	—
	腎症候性出血熱	—	—	—	—	—
	西部ウマ脳炎(※1)		—	—	—	—
	ダニ媒介脳炎(※1)		—	—	—	—
	炭疽	—	—	—	—	—
	チケングニア熱(※7)		—	—	—	2
五類	つつが虫病	1	—	1	—	2
	デング熱	7	6	4	6	3
	東部ウマ脳炎(※1)		—	—	—	—
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)(※6)	—	—	—	—	—
	ニパウイルス感染症	—	—	—	—	—
	日本紅斑熱	—	—	—	—	—
	日本脳炎	—	—	—	—	—
	ハンタウイルス肺症候群	—	—	—	—	—
	Bウイルス病	—	—	—	—	—
	鼻疽(※1)		—	—	—	—
	ブルセラ症	—	—	—	—	—
	ベネズエラウマ脳炎(※1)		—	—	—	—
	ヘンドラウイルス感染症(※1)		—	—	—	—
	発しんチフス	—	—	—	—	—
	ボツリヌス症	—	—	—	—	—
	マラリア	1	7	3	3	7
	野兎病	—	—	—	—	—
	ライム病	—	—	1	—	—
	リッサウイルス感染症	—	—	—	—	—
	リストバレー熱(※1)		—	—	—	—
	類鼻疽(※1)		—	—	—	—
	レジオネラ症	28	32	16	28	26
	レプトスピラ症	1	1	1	—	—
	ロッキー山紅斑熱(※1)		—	—	—	—

分類	疾病名	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
五 類 （ 全 数 把 握 ）	アメーバ赤痢	49	47	35	37	53
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	3	3	5	2	3
	急性脳炎	2	3	16	8	7
	クリプトスピリジウム症	—	—	—	—	—
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5	6	5	3	3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	1	9	3
	後天性免疫不全症候群	43	42	31	46	53
	ジアルジア症	5	5	3	6	2
	髄膜炎菌性髄膜炎	—	—	—	1	—
	先天性風しん症候群	—	—	—	—	—
	梅毒	7	17	22	13	9
	破傷風	2	1	3	1	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	—	—	—	—	—
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	6	4	26	9	12
	風しん（※5）		12	4	3	15
	麻しん（※5）		1485	43	32	12

(ー: 0件)

(※1) 2007年4月1日より追加

(※2) 2007年4月1日より、1類全数から2類全数へ変更

(※3) 2008年6月21日より追加

(※4) 2007年4月1日より、2類全数から3類全数へ変更

(※5) 2008年1月1日より追加(5類定点から変更)

(※6) 2008年6月21日より名称変更(新名称:鳥インフルエンザ(H5H1)を除く 旧名称:鳥インフルエンザ)

(※7) 2011年2月1日より追加

## 2011年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男女)

2011年

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	61	47	26	60	54	41	48	47	25	22	49	27	36	21	34	18	23	24	663
三類	コレラ								1	1										2
	細菌性赤痢									3	1		2	1			2	2	1	12
	腸管出血性大腸菌感染症	5	1		4	3	4	5	7	1	2	5	9	8	6			1	1	61
四類	パラチフス								2											2
	A型肝炎						1			1	2		2							6
	オウム病																1			1
	チクングニア熱					1				1										2
	つつが虫病		1							1										2
	デング熱					1				2										3
五類	マラリア						2			5										7
	レジオネラ症	4			7	1	1	3	2		3					1	3	1		26
	アメーバ赤痢	3	1	22	2	1	6		2		8	4				2	1	1		53
	ウイルス性肝炎									1							2			3
	急性脳炎	1				1			2	2			1							7
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1				1			1							3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1										1			3
	後天性免疫不全症候群	1	4		10	5	1	14	2		12	1			2		1			53
	ジアルジア症									1			1							2
	梅毒					2			1	5		1								9
	破傷風						1													1
五類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1			5		1				4	1			12
	風しん					1	1		1	2	2	1	1				2	3	1	15
	麻しん	1	1	1	1				1	3			1				2	1		12
計		77	55	52	93	66	60	99	71	29	51	68	27	50	36	53	21	26	26	960

## 2011年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(男)

		鶴見	神奈川	西	中	南	港南	保土ヶ谷	旭	磯子	金沢	港北	緑	青葉	都筑	戸塚	栄	泉	瀬谷	計
二類	結核	44	26	13	44	38	23	33	29	21	14	33	12	23	10	21	13	14	12	423
三類	コレラ									1										1
	細菌性赤痢									2			1	1			1	1	1	7
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1		1	1	3	2	3	1	1	2	4	4	2			1	1	28
四類	パラチフス									2										2
	A型肝炎					1				1	2		1							5
	オウム病															1				1
	チクングニア熱					1				1										2
	つつが虫病									1										1
	デング熱									2										2
五類	マラリア						2			5										7
	レジオネラ症	4			6	1		2	1	3						2	1			20
	アメーバ赤痢	3	1	20	2	1	5		1		7	4				2	1	1		48
	ウイルス性肝炎									1						2				3
	急性脳炎									1	1									2
	クロイツフェルト・ヤコブ病									1										1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1							1						2
	後天性免疫不全症候群	1	4		10	2	1	14	2		11	1		2		1				49
	ジアルジア症									1										1
	梅毒					2			1	5		1								9
	破傷風						1													1
五類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1			3		1		1			1		1		7
	風しん					1	1		1	1	2	1	1			1	2	1		12
	麻しん	1	1		1				1				1				1			6
計		55	34	35	71	44	37	76	43	24	38	43	12	32	17	33	16	16	14	640

2011年に報告された全数把握対象の感染症 区別内訳(女)

		鶴 見	神 奈 川	西	中	南	港 南	保 土 ヶ 谷	旭	磯 子	金 沢	港 北	緑	青 葉	都 筑	戸 塚	栄	泉	瀬 谷	計
二類	結核	17	21	13	16	16	18	15	18	4	8	16	15	13	11	13	5	9	12	240
三 類	コレラ							1												1
	細菌性赤痢							1		1		1					1		1	5
	腸管出血性大腸菌感染症	3			3	2	1	3	4		1	3		5	4	4				33
	パラチフス																			
四 類	A型肝炎												1							1
	オウム病																			
	チクングニア熱																			
	つつが虫病	1																		1
	デング熱		1																	1
	マラリア																			
	レジオネラ症				1			1	1	1						1	1			6
五 類	アメーバ赤痢			2				1		1		1								5
	ウイルス性肝炎																			
	急性脳炎	1			1				1	1			1							5
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1							1								2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1													1
	後天性免疫不全症候群						3					1								4
	ジアルジア症												1							1
	梅毒																			
	破傷風																			
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症							2				3								5
	風しん									1							1	1		3
	麻しん					1					3						2			6
計		22	21	17	22	22	23	23	28	5	13	25	15	18	19	20	5	10	12	320

## 2011年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男女)

2011年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	48	54	64	49	64	50	69	59	60	46	46	54	663
三類	コレラ			1						1				2
	細菌性赤痢			1	1		1	1		2	4	1		12
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	1	7	12	8	10	16	2	2		61
	パラチフス			1				1						2
四類	A型肝炎			2	2		1	1						6
	オウム病			1										1
	チクングニア熱											1	1	2
	つつが虫病	1											1	2
	デング熱								1		1		1	3
	マラリア	1	1		1		1		2		1			7
	レジオネラ症		1	2	1	4		2	1	9	2	3	1	26
五類	アメーバ赤痢	5	2	2	4	4	1	8	8	5	5	4	5	53
	ウイルス性肝炎		1					1					1	3
	急性脳炎	3	2							1	1			7
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	1					1			3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2									1		3
	後天性免疫不全症候群	4	1	3	5	5	6	5	7	7	8	1	1	53
	ジアルジア症							1		1				2
	梅毒	1		1		2		1	3	1				9
	破傷風												1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1					3	1	2	2	2	12
	風しん				5	5		2	1	1			1	15
	麻しん	2	1		3	2	2		2					12
計		67	70	79	70	96	75	97	99	107	71	59	70	960

## 2011年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(男)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	31	36	40	28	44	33	39	44	43	23	27	35	423
三類	コレラ									1				1
	細菌性赤痢		1					1		1	2	1		7
	腸管出血性大腸菌感染症					5	4	4	4	8	1	2		28
	パラチフス		1				1							2
四類	A型肝炎		1	2		1	1							5
	オウム病		1											1
	チクングニア熱										1	1		2
	つつが虫病	1												1
	デング熱								1		1			2
	マラリア	1	1		1		1		2		1			7
	レジオネラ症			1	1	4		2	1	7	1	2	1	20
五類	アメーバ赤痢	4	1	2	4	4	1	7	7	4	5	4	5	48
	ウイルス性肝炎		1					1				1		3
	急性脳炎									1	1			2
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1									1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1									1		2
	後天性免疫不全症候群	4	1	3	3	5	6	4	7	7	7	1	1	49
	ジアルジア症							1						1
	梅毒	1		1		2		1	3	1				9
	破傷風												1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1					3	1			1	7
	風しん				4	3		2	1	1			1	12
	麻しん	1			2	1	1		1					6
計		44	45	50	44	69	49	61	75	76	42	37	48	640

2011年に報告された全数把握対象の感染症 月別内訳(女)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
二類	結核	17	18	24	21	20	17	30	15	17	23	19	19	240
三類	コレラ			1										1
	細菌性赤痢			1		1			1	2				5
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	1	2	8	4	6	8	1			33
	パラチフス													
四類	A型肝炎		1											1
	オウム病													
	チクングニア熱													
	つつが虫病											1	1	
	デング熱											1	1	
	マラリア													
	レジオネラ症		1	1							2	1	1	6
五類	アメーバ赤痢	1	1					1	1	1				5
	ウイルス性肝炎													
	急性脳炎	3	2											5
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1					1			2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1											1
	後天性免疫不全症候群				2			1			1			4
	ジアルジア症									1				1
	梅毒													
	破傷風													
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症										2	2	1	5
	風しん				1	2								3
	麻しん	1	1		1	1	1		1					6
	計	23	25	29	26	27	26	36	24	31	29	22	22	320

2011年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	1	0	0	7	27	35	39	28	47	26	27	40	49	46	48	65	178	663	
三類	コレラ								1				1						2	
	細菌性赤痢							2		1	1	1	3	1	2	1			12	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	5	5	8	5	5	3	2	1	3	3	2	12	1	1	1	2	61	
	パラチフス								2										2	
四類	A型肝炎			1							2	1		2						6
	オウム病													1						1
	チクングニア熱							1			1									2
	つつが虫病								1									1		2
	デング熱						1			1						1				3
	マラリア							1	1	2			3							7
	レジオネラ症												1	7	1	3	2	9	3	26
五類	アメーバ赤痢		1				1	4	5	5	5	4	10	7	2	4	3	2		53
	ウイルス性肝炎					1	1					1								3
	急性脳炎	4	1				1							1						7
	クロイツフェルト・ヤコブ病															2	1			3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1												1		1				3
	後天性免疫不全症候群						1	14	7	10	8	5	5	1	2					53
	ジアルジア症										2									2
	梅毒	1				1	1	3	1	2										9
	破傷風													1						1
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症												1		2	2	2	5	12	
	風しん					1	2	1	2	2	1	1	2	2	1					15
	麻しん	2	1	1	1	2	2	1					1	1						12
	計	11	9	7	20	40	70	61	54	65	48	54	63	73	57	59	81	188	960	

2011年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(男)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計	
二類	結核	1	0	0	5	15	17	20	16	33	20	19	35	35	29	33	47	98	423	
三類	コレラ												1							1
	細菌性赤痢									1	1	1	2		1	1				7
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	5	2	2	2	2		1	1	1		6	1	1	1		28	
	パラチフス								2										2	
四類	A型肝炎			1							2	1		1						5
	オウム病												1							1
	チクングニア熱							1			1									2
	つつが虫病															1				1
	デング熱						1								1					2
	マラリア							1	1	2			3							7
	レジオネラ症												1	6	1	3	2	6	1	20
五類	アメーバ赤痢			1					3	3	5	5	3	10	7	2	4	3	2	48
	ウイルス性肝炎						1	1					1							3
	急性脳炎	1											1							2
	クロイツフェルト・ヤコブ病															1				1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症												1		1					2
	後天性免疫不全症候群							1	13	7	7	8	5	5	1	2				49
	ジアルジア症										1									1
	梅毒	1				1	1	3	1	2										9
	破傷風													1						1
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症												1			2	1	3		7
	風しん					2	1	1	2	1	1	2	2	2						12
	麻しん	1			1	1	1	1					1							6
	計	6	3	5	12	23	42	39	34	50	39	43	52	51	38	43	58	102	640	

2011年に報告された全数把握対象の感染症 年齢層別内訳(女)

		0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳 以上	計
二類	結核	0	0	0	2	12	18	19	12	14	6	8	5	14	17	15	18	80	240
三類	コレラ								1										1
	細菌性赤痢							2					1	1	1				5
	腸管出血性大腸菌感染症		4		6	3	3	1	2		2	2	2	6				2	33
	パラチフス																		
四類	A型肝炎															1			1
	オウム病																		
	チクングニア熱																		
	つつが虫病								1										1
	デング熱									1									1
	マラリア																		
	レジオネラ症												1			3	2	6	
五類	アメーバ赤痢							1	1	2			1						5
	ウイルス性肝炎																		
	急性脳炎	3	1					1											5
	クロイツフェルト・ヤコブ病															1	1		2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1																	1
	後天性免疫不全症候群							1		3									4
	ジアルジア症										1								1
	梅毒																		
	破傷風																		
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症															2	1	2	5
	風しん				1			1						1					3
	麻しん	1	1	1			1	1					1						6
	計	5	6	2	8	17	28	22	20	15	9	11	11	22	19	16	23	86	320